

# 会報

公益財団法人 古紙再生促進センター



第47巻第3号

7

2021

- ◆ 令和2年度 事業報告
- ◆ 正味財産増減計算書
- ◆ 紙リサイクル出前授業 実施報告
- ◆ 全国小中学生“紙リサイクル”コンテスト 2021 募集開始のお知らせ



## 目次

---

### 理事会報告

- ・ 令和2年度 事業報告 ..... 1
- ・ 正味財産増減計画書 ..... 12
- ・ 公益財団法人古紙再生促進センター役員名簿 ..... 14
- ・ 公益財団法人古紙再生促進センター評議員名簿 ..... 15

### 活動報告

#### 静岡地区

- ・ 紙リサイクル出前授業（富士市立吉永第二小学校） ..... 16

#### 本部

- ・ 紙リサイクル出前授業（朝霞市立朝霞第四小学校） ..... 18
- ・ 紙リサイクル出前授業（板橋区立リサイクルプラザ） ..... 20

### 海外情報

- ・ 2020年 中国の古紙統計 ..... 22

### センター日誌

..... 24

### お知らせ

#### 本部

- ・ 全国小中学生“紙リサイクル”コンテスト2021 募集開始 ..... 28

(表紙)

全国小中学生“紙リサイクル”コンテスト2020

ポスター小学生部門 金賞

杉並区立浜田山小学校 4年 石川 連也

タイトル「もう一度かがやけるリサイクルステージへ」

# 令和2年度事業報告

令和2年度は、中国の古紙輸入政策変更を始め国内外における古紙を取り巻く環境が大きく変化する中、日本の紙リサイクルシステムの維持、古紙品質の維持・向上に向け、古紙品質安定対策事業、広報事業、調査研究事業及び紙の資源リサイクル事業を4つの柱として取り組んできた。世界的に感染が拡大している新型コロナウイルスの影響を受け、一部事業の中止や延期を余儀なくされたものの、令和2年度事業は次のとおり概ね実施した。

## 1. 古紙品質安定対策事業

中国の古紙輸入削減ならびに東南アジアの低品質古紙輸入禁止の動きが拡大する中、古紙品質の維持向上を図るため以下の事業を実施した。

### (1) 古紙品質調査事業（平成24年度から継続）

北海道地区、東北地区、関東地区、中部地区、近畿地区、中・四国地区、九州地区で発生する古紙について、製紙工場において古紙の開梱組成調査を実施した。北海道地区、東北地区、中・四国地区、九州地区については令和元年度より新たに調査を始めた。

地区	段ボール	新聞	雑誌
北海道地区	1工場 2ペール	2工場 3ペール	
東北地区	1工場 2ペール		
関東地区	5工場 10ペール	4工場 8ペール	10工場 20ペール
中部地区	3工場 6ペール	2工場 4ペール	4工場 8ペール
近畿地区	3工場 6ペール	1工場 2ペール	1工場 2ペール
中・四国地区	2工場 4ペール	1工場 2ペール	1工場 2ペール
九州地区	2工場 3ペール	2工場 4ペール	3工場 5ペール

段ボール、新聞、回収雑誌の開梱組成調査の結果は以下のとおりである。段ボール、雑誌の禁忌品比率は基準を下回っていたが、一部地区の禁忌品混入比率が高いことから全国平均は基準をオーバーする結果となった。データをフィードバックし改善を求めている。

#### 【段ボール】

	段ボール	その他紙 (基準 3%以下)	禁忌品 (A + B) (基準 0.3%以下)
令和2年度	97.9 %	1.6 %	0.6 %
過去9年平均	96.5 %	2.6 %	0.8 % <sup>注</sup>

注) 過去9年平均の禁忌品は、平成24年度、平成25年度の一部ペールで禁忌品混入の多いものがあったため高くなっており、当該2年を除く7年平均では0.5%である。

#### 【新聞】

	新聞	チラシ	その他紙 (基準 1%以下)	禁忌品 (A + B) (基準 0.3%以下)
令和2年度	62.7 %	34.5 %	2.5 %	0.3 %
過去9年平均	61.5 %	35.9 %	2.2 %	0.3 %

【雑 誌】

	雑誌	その他紙 (基準 5%以下)	禁忌品 (A + B) (基準 0.5%以下)
令和2年度	67.0 %	31.9 %	1.1 %
過去9年平均	63.4 %	35.5 %	1.1 % <sup>注</sup>

注) 過去9年平均の禁忌品は、平成24年度、令和元年度の一部ペールで禁忌品混入の多いものがあったため高くなっており、当該2年を除く7年平均では0.7%である。

(2) 古紙品質情報ネットワークの運用

古紙品質トラブル報告を全国展開するとともに、トラブルに至らなかったもので、改善を促した古紙品質情報の報告体制を新たに構築した。また、トラブル報告を受けた情報は、全国製紙原料商工組合連合会の会員専用ホームページに掲載を依頼した。

古紙品質トラブルの報告件数は以下のとおりである。

( ) は昨年度件数

地区	感熱性 発泡紙	臭いの ついた紙	昇華 転写紙	口ウ段	その他	計
東北地区				1		1
関東地区	6 (14)	1 (1)	5 (8)	2 (2)	4 (3)	18 (28)
近畿地区		3		2		5
中四国地区					1	1
合計	6 (14)	4 (1)	5 (8)	5 (2)	5 (3)	25 (28)

品質改善を促した古紙品質情報は、製紙工場での受入れ時もしくは仕込み時の検収におけるもので、報告件数は以下のとおりである (令和2年4月～令和3年2月集計)。

【受入れ時検収】

	感熱性 発泡紙	臭いの ついた紙	昇華 転写紙	口ウ段	その他	計
北海道地区		9		95	67	171
東北地区					5	5
関東地区		172		293	137	602
静岡地区		9		5	403	417
中部地区		10		26	6	42
近畿地区		10		88	73	171
中・四国地区		10		5	121	136
九州地区		68		89	142	299
合計		288		601	954	1,843

【仕込み時検収】

	感熱性 発泡紙	臭いの ついた紙	昇華 転写紙	口ウ段	その他	計
東北地区		4		115	84	203
関東地区			12			12
静岡地区			22			22
中部地区		3		27	64	94
近畿地区		23		24	6	53
九州地区	2	10	4	33	56	105
合計	2	40	38	199	210	489

### (3) 個別古紙品質対策

出来るだけ実物サンプルを入れた禁忌品見本帳の作成を検討した。令和3年度に見本帳サンプルの作成を行う予定。

## 2. 広報事業

紙リサイクルの促進を図るため、古紙排出時の分別及び禁忌品除去の徹底や未利用古紙の掘り起こし等に関する事業をコロナ禍において可能な範囲で実施した。中でも重点事業として、地方自治体職員や未来の紙リサイクル促進を見据え小中学生を対象とした啓発事業、紙リサイクルセミナーの実施に取り組んだ。

### (1) 紙リサイクル啓発事業

#### 1) 紙リサイクル研修会

##### ア 紙リサイクル研修会

紙リサイクル研修会は下記の1件を実施した。なお、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から自治体主催のイベントが中止又は自粛されたため、自治体からの申込は無かった。

開催日	開催地	対象者	参加者数	申込団体等
令和2年 11月20日	石川県 金沢市	石川県再生資源事業協同組合、金沢市等	16名	石川県再生資源事業協同組合
実施数：1回 ・ 参加者数：16名（昨年度10回・1,895名）				

##### イ 紙リサイクル見学会の実施

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、実施を取り止めた。

#### 2) 紙リサイクル出前授業

主に小学生高学年を対象に紙リサイクルへの理解を深め、紙リサイクル体制の維持・発展に資するため、下記のとおり実施した。今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止や臨時休校に伴う授業時間不足等により出前授業の依頼が少なく、実施数が減少した。なお、コロナ禍において直接訪問できない学校に対してオンラインでの出前授業を初めて実施した。

実施数は27校・団体（前年度比52校・団体減）、参加者は1,327名（前年度比3,714名減）。

地区	実施日	対象校等 ・ 学年	参加者数
東北	令和2年 9月30日	石巻市立釜小学校4年生	70名
関東	令和2年 8月22日	板橋区 小学1～5年生	24名
	12月15日	南足柄市立岡本小学校4年生	62名
	令和3年 1月19日	加茂市立加茂小学校4年生	40名

地 区	実 施 日	対象校等 ・ 学年	参加者数
静 岡	令和2年 6月26日	富士宮市立山宮小学校4年生	22名
	7月27日	富士市立富士川第二小学校4年生	51名
	8月6日	富士市立富士第二小学校4年生	106名
	9月15日	富士市立伝法小学校4年生	100名
	9月24日	富士市立田子浦小学校4年生	120名
	10月7日	富士宮市立西小学校4年生	25名
	10月12日	富士宮市立内房小学校4～5年生	19名
	10月28日	富士宮市立井之頭小学校4年生	4名
	11月2日	富士宮市立芝川中学校1～2年生	37名
	11月13日	富士市立吉原小学校4年生	93名
	11月20日	富士市立東小学校4年生	13名
	12月3日	富士市立岩松北小学校4年生	104名
	令和2年12月10日	富士市立神戸小学校4年生	44名
	12月11日	富士市立吉永第二小学校4年生	18名
	中・四国	令和2年 8月13日	八幡浜休日こどもクラブ小学1～2年生
9月24日		島根県立松江養護学校(安来)1～2年生	8名
10月28日		高松市立高松第一小学校6年生 高松市立高松第一中学校7年生	36名
令和3年 2月19日		下松市立豊井小学校6年生	11名
本 部 (オンライン)	令和2年7月28日	岐阜市立本荘小学校5年生	88名
	9月9日	岐阜市立七郷小学校4年生	111名
	11月2日	岐阜市立青山中学校1年生	43名
	12月22日		
	11月6日	岐阜市立城西小学校4年生	51名
	11月13日	岐阜市立厚見中学校1年生	25名
実施数：27校・団体、参加者数：1,327名(昨年度79校・団体、5,041名)			

※センター以外に古紙問屋・組合が実施した出前事業数：19校・団体(報告があった回数)

### 3) 地域広報活動

各地区委員会での紙リサイクルイベントへの参加は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からイベントの中止、あるいは参加を見合わせた。

九州地区委員会では、毎年作成している子供向け「紙リサイクル読本」を作成し配布した。

### 4) 紙リサイクルセミナー

新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行ったうえで、下記テーマにて実施した。感染防止対策としては会場参加者人数の制限に加え、ライブ配信及び録画配信を実施した。

日 時：令和2年10月15日 13時30分～16時00分

会 場：星陵会館 会場参加者数 36名

ライブ配信視聴者数 約150名

録画視聴者数 約1,300名

講 演：①「牛乳パック(飲料用紙パック)の回収状況」

全国牛乳パックの再利用を考える連絡会 代表 平井成子氏

②「中国古紙輸入禁止と市場の変化 今後の古紙・段原紙市場予測」

山發日本株式会社 代表取締役副社長 藍 瓊 娥 氏

③「古紙回収状況と品質改善の取り組みについて～名古屋市の事例～」

全国製紙原料商工組合連合会 副理事長

株式会社石川マテリアル 代表取締役社長

石川 喜一郎 氏

5) 啓発資料等の配布

ア 会報

センターの活動状況、海外の古紙に関する情報等を会報（年4回、1,060部/回）として発行した。

イ 古紙ハンドブック

隔年発行の『古紙ハンドブック 2021』の掲載データ収集及び原稿作成を行った。

ウ 啓発資料の配布

啓発資料は地方自治体・関係団体等へ、提供を行った。

内 訳	件 数
チラシ、パンフレットの提供	17件
DVDの提供	2件
啓発用パネルの貸出し	2件

6) 紙リサイクルコンテスト

12回目となる「全国小中学生“紙リサイクル”コンテスト2020」は、前年度から継続して文部科学大臣賞の交付を受け、また、長年多くの作品を応募した学校を表彰する学校特別賞を新設するなど、内容の充実に努めた。コロナ禍での実施であったが、過去最高の2,899点の応募があった。

全国小中学校環境教育研究会をはじめとする教育関係者等による厳正な審査のうえ、文部科学大臣賞や金賞などの各賞を決定した。

表彰式は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止し、入賞者の賞状や副賞は原則学校へ郵送し、各学校にて表彰した。なお、東京都に所在する学校へは、センター関係者が訪問し、文部科学大臣賞、金賞、特別金賞を受賞した生徒・児童に対して直接表彰した。

後 援：文部科学省、全国連合小学校長会、全日本中学校長会、全国市町村教育委員会連合会、全国小中学校環境教育研究会、読売新聞社、全国製紙原料商工組合連合会、日本再生資源事業協同組合連合会、段ボールリサイクル協議会、日本製紙連合会

<文部科学大臣賞>

部 門	学校名・学年	氏 名	作 品 名
作 文	東京都 東京創価小学校 4年	美越 凜子	古紙は宝物
ポスター	長崎県佐世保市立 日宇中学校 1年	狩集 百葉	変～身！！

<金 賞>

部 門	学校名・学年	氏 名	作 品 名
作 文	小学生部門 東京都 東京創価小学校 4年	阿部田 優子	うちには大切な資源がいっぱい
	中学生部門 宮城県気仙沼市立 松岩中学校 3年	佐藤 優香	広げよう「リサイクルの輪」
ポスター	小学生部門 東京都杉並区立 浜田山小学校 4年	石川 連也	もう一度 かがやける リサイクルステージへ
	中学生部門 東京都 十文字中学校 1年	木村 柚香	古紙から美しい未来へ

<特別金賞>

部 門	学校名・学年	氏 名	作 品 名
全国製紙原料商工組合 連合会 理事長賞	福岡県 明治学園小学校 1年	能美 にな	かみリサイクル二つのもんだい
日本再生資源事業協同 組合連合会 会長賞	福岡県北九州市立 篠崎中学校 3年	田島 純伶	リサイクルの輪から地域の輪へ
段ボールリサイクル 協議会 会長賞	山口県岩国市立 周東中学校 1年	村岡 愛梨	リサイクルできる「古紙」

<銀 賞>

部 門	学校名・学年	氏 名	作 品 名
作 文	小学生部門 千葉県富里市立 富里南小学校 2年	中田 葵	わが家の紙リサイクル
	中学生部門 宮城県気仙沼市立 松岩中学校 1年	佐藤 里桜	家の中には宝がいっぱい
ポスター	小学生部門 愛知県名古屋市長 大清水小学校 4年	加藤 航生	生命をつなぐリサイクル
	中学生部門 神奈川県横浜市立 港南台第一中学校 2年	野澤 冬晴	江戸に見習う

<佳作>

部門		学校名・学年	氏名	作品名
作文	小学生部門	千葉県佐倉市立 西志津小学校 1年	斎藤 すばる	わたしの工夫したリサイクルばこ
		三重県桑名市立 多度東小学校 5年	鈴木 真子	リサイクルを進めるために
		静岡県磐田市立 磐田西小学校 4年	佐藤 迪洋	おかしの箱から考えた、紙リサイクル
	中学生部門	神奈川県横浜市立 あざみ野中学校 1年	河井 咲良	紙生
		栃木県栃木県立宇都宮東 高等学校附属中学校 2年	久保 楓子	私達にできること
		広島県 広島三育学院中学校 3年	徳江 陽介	日常
ポスター	小学生部門	大阪府島本町立 第二小学校 3年	若山 怜穂	大切なしげん正しくえらんでリサイクル
		神奈川県横浜市立 瀬ヶ崎小学校 4年	渡部 花菜	生まれかわる旅へ
		東京都 アトリエ IT 6年	千賀 煌大	紙リサイクルしよう
	中学生部門	山口県岩国市立 周東中学校 1年	山下 匠翔	古紙はごみ？じゃなくて、貴重な資源だ！！
		宮崎県宮崎県立宮崎西 高等学校附属中学校 1年	鮫島 まみ	資源には限りがあるからリサイクル
		鹿児島県始良市立 帖佐中学校 2年	国師 菜月	リサイクルは続くよどこまでも

<学校特別賞>

部門	学校名
小学生部門	東京都荒川区立第三日暮里小学校
中学生部門	宮崎県宮崎県立宮崎西高等学校附属中学校

<学校奨励賞>

部門	学校名
小学生部門	東京都荒川区立第三日暮里小学校
中学生部門	富山県富山市立堀川中学校

## 7) 未利用古紙の掘り起こし・品質確保等の啓発

センターホームページの閲覧者の増加を図るため、紙リサイクルへの興味・理解を得ることを目的にしたアニメーション動画を作成し、7月にホームページにて公開した。なお、広報活動の一環としてDVDも作成した。

また、日本の紙リサイクルシステム維持に向け、全国製紙原料商工組合連合会、日本再生资源事業協同組合連合会との共同で日本の古紙品質の良さを海外の製紙及び政府関係者にアピールするための動画を作成し、11月にホームページにて公開した。

## (2) 紙リサイクル普及事業

### 1) 顕彰制度

#### ア 集団回収実施団体感謝状贈呈

各地区委員会から推薦のあった集団回収実施団体（55団体）に感謝状を贈呈した。昭和62年開始から累計で1,009団体となった。

推薦地区	団 体 名
北海道	常盤団地町内会、柏木町内会、春光中央町内会、東共栄町内会、上野高丘百寿会
東 北	弘前市立三省小学校父母と教師の会、おたかの橋町内会、前田公民館、山形市立滝山小学校父母と教師の会、余目子供会、沖区子供育成会、御山東部町内会、湯川村 PTA 連絡協議会
関 東	ヴィークステージ北千住管理組合、竹の塚三丁目町会、馬橋南自治会、久米川町1丁目自治会、下和泉連合原町内会、浅間町2丁目リサイクル会、勝田台自治会、大森台若草子供会、野火止中町内会、片山町内会、小山市立絹義務教育学校、諸川西部行政区、菱ニクラブ
新 潟	小戸下組町内会、新川町自治会、牡丹山第3区自治会、四郎丸小学校 PTA、加茂市立加茂小学校、社会福祉法人村上岩船福祉会障害福祉サービス事業所浦田の里
静 岡	富士リズム幼稚園
中 部	池上子ども会、東大曾根町自治会、四日市市立八郷小学校、岐阜金華婦人会、金沢市立扇台小学校、坂井市立三国中学校、松本市立梓川中学校、笛吹市立一宮西小学校 PTA
近 畿	睦自治会、西ノ口自治会
中・四国	玉野市玉原福寿会、玉原ニュータウンクラブ、伊予市立佐礼谷小学校、西予市立田之筋小学校
九 州	湯川4北町内会、社会福祉法人 蓮花の会 ワークセンターがたっこ、下宮崎自治会、花園校区第七町内自治会、駅前2-2アンピール子ども育成会、元町子ども会、金池南2丁目子供会、健軍校区第1町内自治会

#### イ 集団回収特別活動賞表彰

令和2年度は、集団回収特別活動賞を贈呈する団体は無かった。

### 2) グリーンマーク

令和2年度の申請に関しては下表のとおり承認した。

【表示承認】	令和2年度	累計
事業者数	4事業者 (新規承認事業者3件)	187事業者
件数	7件	711件

【表示内容変更】	令和2年度
事業者数	4事業者
件数	5件

### 3. 調査研究事業

---

中国の古紙輸入政策変更及び東南アジアの低品質古紙輸入禁止の動きも踏まえ、国内での古紙品質改善の取組みの調査、地方自治体における古紙関連施策の調査を実施した。また、継続しているオフィス古紙回収モデル事業を実施した。

海外の調査については、新型コロナウイルス感染拡大により東南アジア各国との連携が難しくなったことから調査内容を次年度に再検討することとした。

#### (1) 国内資源化調査

##### 1) 雑誌・雑がみ・オフィス古紙調査

令和2年度に引き続き、国内外の古紙品質要求の高まりに伴い、古紙問屋や回収業者が古紙品質改善の取組みをどのように行っているかについて、アンケート調査及びヒアリング調査により実態を把握した。

また、事業所の古紙発生及びリサイクル状況を把握するための“オフィス発生古紙リサイクル実態調査”を令和2年度～令和3年度にかけて実施することとし、令和2年度は調査先リストの作成を行った。

##### 【古紙品質改善取組み実態調査結果の一部概要】

古紙問屋では収集運搬業者が持込む古紙について、66.0%の古紙問屋が「古紙への異物の混入状況を慎重に確認するようになった」と回答し、48.0%の古紙問屋が「古紙の品質に対する要求を厳しくするようになった」と回答した。また、古紙ヤードでの選別の強化については、2018年以降「強化した」と回答した古紙問屋が79.0%で、その選別強化の時期は「2018年」が37.3%、「2019年」が41.6%、「2020年に入ってから」が12.9%という割合であった。

収集運搬業者では古紙の品質に対する要求について、49.8%の業者が「厳しくなっている」と回答し、その厳しくなった時期は「2018年」が30.3%、「2019年」が46.1%、「2020年に入ってから」が21.1%という割合であった。

##### 2) 地方自治体古紙関連施策調査

地方自治体の紙リサイクル施策等に関するアンケート調査を全市区町村対象に行い、1,265市区町村より回答があり（回答率72.7%）、その結果を報告書にまとめて地方自治体や製紙・古紙業界関係者等に配付した。

##### 【地方自治体古紙関連施策調査結果の一部概要】

今年度は調査の1つとして新型コロナウイルスの感染拡大による集団回収への影響について調べた。その結果、集団回収にて古紙を回収している自治体（877件）のうち、新型コロナウイルスの感染拡大が集団回収に影響を与えたと回答したのは47.3%、影響を与えなかったと回答したのは13.2%、わからない・無回答が39.5%であった。

新型コロナウイルスの感染拡大が集団回収に影響を与えたと回答した自治体（415件）のうち、その内容について「集団回収実施団体による回収が中止になった、あるいは回収する回数が減少した」と回答したのが88.4%で約9割を占めた。

##### 3) 新技術に対応した紙リサイクル促進に関する調査研究

製紙工場での処理設備・技術も進んでいる中、一方では自治体や排出元より“禁忌品が多く全ての周知徹底が困難、減らせないか”との声があり、禁忌品の見直しの可否に向け、古

紙処理試験施設にて金銀箔（アルミ蒸着紙）のリサイクル性の確認テストを行い、古紙処理に与える影響を調査した。

また、現在の欧米の古紙品質を調べるため、海外での古紙開梱組成調査を実施した。

#### 4) オフィス古紙回収モデル事業（未利用古紙の回収ネットワーク構築）

少量排出事業所対象に可燃ごみとして排出されているオフィス古紙を掘り起こし、製紙原料として利用するモデルの構築を目的として、新潟市新津商工会議所の協力の下、平成30年4月より同市秋葉区にてオフィス古紙回収モデル事業を3年間実施した。新潟県内の古紙問屋にモデル事業を引き継ぐことはコスト面から困難と判断し、令和2年度を以って終了した。

#### 5) 国・地方自治体等の紙リサイクル推進への協力

- ア 経済産業省「アジア紙リサイクル構築支援事業」
- イ 紙製容器包装リサイクル推進協議会主催の技術委員会
- ウ ISO / TC130WG11「ISO印刷技術」国内委員会脱墨分科会
- エ 包装技術委員会 / ISO1860委員会
- オ 全国牛乳パックの再利用を考える連絡会の紙パック回収強化研究会
- カ 越谷市廃棄物減量等推進審議会

### (2) 海外市場調査

#### 1) 中国古紙市場調査

新型コロナウイルス感染拡大によりセミナー及び交流が難しくなったことから、2020年度は中止にした。

#### 2) 調査ミッションの派遣

新型コロナウイルス感染拡大により現地調査が難しくなったことから、次年度に事業内容の再検討を行うこととした。

### (3) 統計調査

#### 1) 古紙統計年報

古紙の入荷量・消費量データを基に古紙統計をとりまとめ、関係各方面に提供した。

#### 2) 国内統計・資料作成

経済産業省紙パルプ統計（生産・出荷・在庫統計、原材料統計）、財務省貿易統計（古紙、紙類、パルプ）等のデータについて収集・整理・分析・加工するとともに、製紙メーカーを対象に紙・板紙の生産量、紙・板紙生産のために要した繊維原料（古紙、パルプ等）などについて調査・集計し、以下の統計をまとめ、ホームページ等を活用し、広く一般に提供した。

- ア 年間古紙需給統計
- イ 古紙需給推移（品種別）
- ウ 紙・板紙向別古紙品種別消費量推移
- エ 古紙回収率推移
- オ 古紙利用率推移
- カ 古紙品種別輸出先別輸出実績
- キ 古紙品種別輸入先別輸入実績

- ク 中国の古紙輸入量（地域別・品種別）
- ケ 古紙消費原単位

### 3) 海外統計

中国造紙協会、韓国製紙連合会、台湾造紙協会、欧州製紙連合会、米国森林製紙協会、RISIの古紙関連統計を収集し、関係各方面に提供するとともにホームページや会報に掲載した。

## 4. 紙の資源リサイクル安定化対策事業

---

中国のみならず、古紙輸入地域である東南アジア・インドの古紙輸入政策が古紙輸出の紙リサイクルシステムに大きな影響を与えている中、日本の紙リサイクルシステム維持に向け、関係国の紙リサイクルの実態把握に努めることにしたが、新型コロナウイルス感染拡大により調査を自粛し、事業内容及び調査手法の再検討を行うこととした。

### (1) 古紙余剰対策事業

中国の古紙輸入削減に伴い、古紙余剰が懸念されたことから、製紙メーカー、古紙問屋、日本製紙連合会、全国製紙原料商工組合連合会をメンバーとする「日本の紙リサイクル維持に向けて」の会議を毎月開催し、状況の把握・共有を図った。センターの備蓄事業は実施しなかった。

### (2) 紙の資源リサイクル安定化施策事業

#### 1) 海外における紙リサイクルの現状と紙リサイクル安定化施策等の調査

東南アジア各国での新型コロナウイルス感染拡大により調査を自粛し、事業内容及び調査手法の再検討を行うこととした。

#### 2) 製紙原料以外の古紙用途に関する調査

低質古紙の製紙原料以外への利用実態を調査し、報告書に取りまとめた。

また、eコマースに使用される段ボール箱のサイズ別重量を調査し、サイズ別重量原単位等を推計したが、全国で発生するeコマース由来の段ボール重量の推計に必要な定量数値が現時点では見出せないことから調査継続を保留とした。

## 5. その他の事業

---

コロナ禍により、各地区委員会において計画していた古紙に関する情報交換、研修会等は、一部事業で実施したものの、ほとんどの事業で中止となった。

以 上

# 正味財産増減計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	2,607	2,600	7
基本財産受取利息	2,607	2,600	7
特定資産運用益	258,527	260,171	△ 1,644
特定資産受取利息	258,527	260,171	△ 1,644
受取会費	222,468,216	233,535,034	△ 11,066,818
賛助会員受取会費	222,468,216	233,535,034	△ 11,066,818
受取寄付金	698,390	332,609	365,781
受取寄付金	698,390	332,609	365,781
雑収益	563,974	592,032	△ 28,058
雑収益	563,974	592,032	△ 28,058
経常収益計	223,991,714	234,722,446	△ 10,730,732
(2) 経常費用			
事業費	174,158,314	198,779,960	△ 24,621,646
役員報酬	20,495,000	21,491,000	△ 996,000
役員賞与引当金繰入額	2,745,000	0	2,745,000
給料手当	48,329,000	57,543,000	△ 9,214,000
賞与引当金繰入額	3,497,000	0	3,497,000
福利厚生費	9,459,000	9,913,000	△ 454,000
退職給付費用	829,000	1,445,000	△ 616,000
役員退職慰労引当金繰入額	2,420,000	2,240,000	180,000
会場費	603,355	1,173,858	△ 570,503
資料作成費	678,684	705,026	△ 26,342
啓発活動費	3,264,000	3,452,232	△ 188,232
広告料	168,900	386,920	△ 218,020
システム費	1,010,680	1,012,600	△ 1,920
委託費	39,024,665	29,897,724	9,126,941
会議費	37,240	1,222,432	△ 1,185,192
旅費交通費	980,872	17,534,422	△ 16,553,550
通信運搬費	3,617,232	4,117,407	△ 500,175
減価償却費	2,377,880	2,145,880	232,000
消耗品費	2,405,043	2,518,657	△ 113,614
印刷製本費	2,919,878	6,863,002	△ 3,943,124
新聞図書費	1,656,684	1,670,428	△ 13,744
水道光熱費	1,128,000	1,068,000	60,000
賃借料	25,990,180	25,602,871	387,309
諸会費	57,972	380,400	△ 322,428
諸謝金	150,277	435,229	△ 284,952
租税公課	23,600	10,600	13,000
支払手数料	20,000	29,854	△ 9,854

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
雑 費	75,752	364,980	△ 289,228
地 区 事 業 費	193,420	5,555,438	△ 5,362,018
(2) 経 常 費 用			
管 理 費	21,221,594	27,578,445	△ 6,356,851
役 員 報 酬	1,542,600	1,616,580	△ 73,980
役 員 賞 与 引 当 金 繰 入 額	205,000	0	205,000
給 料 手 当	4,508,828	4,913,286	△ 404,458
賞 与 引 当 金 繰 入 額	622,600	0	622,600
福 利 厚 生 費	868,814	818,280	50,534
退 職 給 付 費 用	189,600	185,000	4,600
役 員 退 職 慰 労 引 当 金 繰 入 額	184,000	168,000	16,000
会 場 費	29,800	110,346	△ 80,546
広 告 料	100,000	100,000	0
シ ャ ー ト ム 費	1,961,270	713,950	1,247,320
委 託 費	552,750	450,810	101,940
会 議 費	926,836	5,699,769	△ 4,772,933
旅 費 交 通 費	440,466	3,642,269	△ 3,201,803
通 信 運 搬 費	184,972	203,510	△ 18,538
減 価 償 却 費	71,637	50,396	21,241
消 耗 品 費	231,362	136,147	95,215
印 刷 製 本 費	37,940	12,040	25,900
新 聞 函 書 費	22,840	23,801	△ 961
水 道 光 熱 費	114,179	108,864	5,315
賃 借 料	2,541,663	2,564,601	△ 22,938
諸 会 費	434,700	921,915	△ 487,215
諸 謝 金	4,647,464	3,974,053	673,411
租 税 公 課	9,900	198,400	△ 188,500
支 払 手 数 料	304,095	496,072	△ 191,977
雑 費	488,278	470,356	17,922
<b>経 常 費 用 計</b>	<b>195,379,908</b>	<b>226,358,405</b>	<b>△ 30,978,497</b>
<b>当 期 経 常 増 減 額</b>	<b>28,611,806</b>	<b>8,364,041</b>	<b>20,247,765</b>
2. 経 常 外 増 減 の 部			
(1) 経 常 外 収 益			
経 常 外 収 益 計	0	0	0
(2) 経 常 外 費 用			
貸 倒 損 失	0	1,500,000	△ 1,500,000
経 常 外 費 用 計	0	1,500,000	△ 1,500,000
当 期 経 常 外 増 減 額	0	△ 1,500,000	1,500,000
<b>当 期 一 般 正 味 財 産 増 減 額</b>	<b>28,611,806</b>	<b>6,864,041</b>	<b>21,747,765</b>
一 般 正 味 財 産 期 首 残 高	2,444,739,919	2,437,875,878	6,864,041
一 般 正 味 財 産 期 末 残 高	2,473,351,725	2,444,739,919	28,611,806
Ⅱ 指 定 正 味 財 産 増 減 の 部			
当 期 指 定 正 味 財 産 増 減 額	0	0	0
Ⅲ 正 味 財 産 期 末 残 高	2,473,351,725	2,444,739,919	28,611,806

# 公益財団法人古紙再生促進センター役員名簿

令和3年6月16日現在  
(敬称略・順不同)

役職	氏名	所属会社・団体名
代表理事(理事長)	長谷川 一郎	レンゴー株式会社
業務執行理事(副理事長)	進 藤 富三雄	王子ホールディングス株式会社
業務執行理事(副理事長)	佐 藤 耕 一	日本製紙株式会社
業務執行理事(副理事長)	栗 原 正 雄	栗原紙材株式会社
業務執行理事(副理事長)	大久保 信 隆	株式会社大久保
業務執行理事(専務理事)	川 上 正 智	公益財団法人古紙再生促進センター
業務執行理事(常務理事)	櫻 井 孝 史	公益財団法人古紙再生促進センター
理事	雨 宮 敏 幸	公益財団法人日本容器包装リサイクル協会
理事	飯 田 悟	特種東海マテリアルズ株式会社
理事	飯 田 俊 夫	飯田環境クリーン株式会社
理事	石 川 喜一郎	株式会社石川マテリアル
理事	岩 淵 慶 太	株式会社イワフチ
理事	上 田 晴 健	三弘紙業株式会社
理事	奥 田 辰 幸	日本製紙連合会
理事	小 野 隆 弘	一般社団法人日本印刷産業連合会
理事	菊 池 初 彦	株式会社丸元紙業
理事	北 村 貴 則	大和板紙株式会社
理事	草 加 信 平	北越コーポレーション株式会社
理事	小 六 信 和	明和製紙原料株式会社
理事	白 峰 幹 郎	大王製紙株式会社
理事	城 谷 誠	日本紙パルプ商事株式会社
理事	鈴 木 隆 男	山形資源株式会社
理事	長 澤 幸 治	興亜工業株式会社
理事	西 原 壽 志	丸住製紙株式会社
理事	乗 田 佐喜夫	一般社団法人日本鉄リサイクル工業会
理事	長谷川 裕 一	株式会社もっかいトラスト
理事	松 土 義 一	三菱製紙株式会社
理事	矢 倉 義 弘	大和紙料株式会社
理事	吉 浦 高 志	株式会社久米川紙業
監事	松 田 明 彦	丸三製紙株式会社
監事	須 長 利 行	株式会社二見

# 公益財団法人古紙再生促進センター評議員名簿

令和3年6月16日現在  
(敬称略)

氏名	所属会社・団体名等
安藤圭一	株式会社三井住友銀行 元代表取締役兼副頭取執行役員 (現 銀泉株式会社特別顧問)
磯貝明	東京大学特別教授
梅田慎也	株式会社宮崎 代表取締役会長
大坪清	レンゴー株式会社 代表取締役会長 兼 CEO
佐野一	株式会社丸興佐野錦一商店 代表取締役社長
野沢徹	日本製紙株式会社 代表取締役社長
畑俊一	株式会社山室 名誉会長
服部弘	弁護士
平井成子	全国牛乳パックの再利用を考える連絡会 代表
村山憲二	公認会計士
矢嶋進	王子ホールディングス株式会社 代表取締役会長



# 富士市立 吉永第二小学校

静岡県富士市鶴無ヶ淵 1 4 9 - 1



## センター会員から子ども達に紙リサイクルの大切さを伝える

### 実施 概要

実施日	2021年6月17日(木)		
実施場所	富士市立吉永第二小学校		
参加者	小学4年生 1クラス(22名)		
講師	佐野克弥 (株)アカツキ	桑原直樹 (株)丸興佐野錦一商店	
	津國悦朗 (株)丸元紙業	大石佳広 (株)日刊紙業通信社	
	服部綾人 (株)高野実業	長島由紀	静岡県製紙原料商業組合
	加藤達也 興亜工業(株)	長橋宏和	事務局 (敬称略)

紙リサイクル講義では、センター会員の佐野氏(株式会社アカツキ)に講師を努めていただき授業を実施しました。

授業では紙の原料となる木材パルプや古紙パルプなどについて観察してもらいました。紙がパルプからできていることを知った子ども達から、驚きの声が上がっていました。また、授業の中に〇×クイズを取り入れ、普段紙を分別する際に古紙に出してはいけない紙(禁忌品)について楽しく学ぶ講義を実施することができました。

授業終了後は時間いっぱいまで子ども達の質問や感想が相次ぎ、紙リサイクルへの理解を深めてもらったのではないかと思います。

最後に授業で学んだことを活かして紙リサイクルに取り組むことを期待して、子ども達を「紙リサイクル促進ジュニア大使」に任命し、講義を終了しました。

## 紙リサイクル講義の様子



パルプ見本の観察 ※講師は佐野氏 / (株) アカツキ



紙リサイクル促進ジュニア大使に任命

手すきはがき作りについても、センター会員の皆様に子ども達のサポートについてご協力いただきました。

不要になったコピー用紙を水と一緒にミキサーで細かくほぐし、すき枠に流し込んだのはがきに星型などに切った色紙をちりばめてそれぞれオリジナルのはがきを作成していました。

使用済みのコピー用紙がはがきに生まれ変わる過程を体験し、紙リサイクルの大切さを実感する講義になりました。

## 手すきはがき作りの様子



オンライン出前授業



報告

# 朝霞市立 朝霞第四小学校

埼玉県朝霞市幸町1丁目6-9



オンライン授業を通じて、紙リサイクルの大切さを伝える

実施  
概要

実施日	2021年5月21日(金)
実施場所	朝霞市立朝霞第四小学校 (埼玉県朝霞市幸町1丁目6番9号)
参加者	小学4年生 3クラス(109名)
講師	古紙再生促進センター本部(zoom)
サポート	朝霞地区シルバー人材センター 2名 古紙再生促進センター職員 1名

紙リサイクル講義は、3クラス合同で zoom を用いてオンライン講義を実施しました。

子どもたち一人ひとりにパルプの実物見本を配布し、実際に触って体験してもらいながら講義を進めました。講義の中のクイズの回答や質疑応答については iPad を活用し、オンライン環境でもスムーズなコミュニケーションを実現しました。

オンライン環境下でも、子どもたちが楽しくリサイクルの大切さを学ぶことのできる講義になりました。

## 紙リサイクル講義の様子



今回の出前授業では、手すきはがき作りの準備・片付けに地元のシルバー人材を活用しました。これまでの出前授業は現役の会員様にサポート役を努めていただいていたが、その負担軽減のため実験的に実施しました。

サポートに来ていただいたシルバー人材の方には、手際よく準備・片付けを実施していただき、スムーズな手すきはがき作りの授業を実施することができました。

## シルバー人材の活用



手すきはがき作りについても、オンラインで実施しました。

zoom を用いた説明だけでなく、手すきはがき作りの手順をまとめた動画を用意し、講師がその場になくても子どもたち全員がはがき作りを行えるよう工夫しました。

子どもたちも回数を重ねるごとにスムーズにはがきを作ることができるようになり、古紙が新たに生まれ変わることを実感していました。

## 手すきはがき作りの様子



出前授業



報告

# 板橋区立 リサイクルプラザ

東京都板橋区舟渡4丁目16-6 TEL 03-3558-5374



紙すき体験を通じて、家族と一緒に紙リサイクルについて学ぶ

実施  
概要

実施日	2021年6月12日(土)
実施場所	板橋区立リサイクルプラザ3F 多目的室
参加者	小学1年生～6年生およびその保護者 20名(7家族)
	1年生:3名 4年生:0名
	2年生:2名 5年生:1名
	3年生:1名 6年生:2名
講師	古紙再生促進センター本部

出前授業では、まず紙リサイクルについての講義を行いました。

板橋区の分別区分や禁忌品について、クイズ形式で授業を行い、子どもたちだけでなく保護者も一緒に授業に参加していただきました。講義の中で子どもたちが積極的に挙手する場面も見られ、とても有意義な時間になりました。

子どもたちがリサイクルやごみ問題をより身近に感じ、考えていくことにつながる講義になりました。

## 紙リサイクル講義の様子



手すきはがき作りでは、新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、各家族に1つの机を準備し、広くスペースを確保したうえではがきづくり体験学習を実施しました。

講師の説明の後、それぞれの机で保護者と一緒にはがきづくりを行いました。一度使用したコピー用紙を水と一緒にかき混ぜ、手すきキットで漉くことではがきになる過程を体験した子どもたちからは驚きの声があがっていました。

また、今回の手すきはがき作りでは銀紙を混ぜてはがきを作成していただきました。銀紙を古紙に混ぜてしまうとはがきになったときにキラキラの光沢が残ってしまうことを子ども達に体験してもらい、禁忌品を混入しないことの大切さを実感してもらいました。

## 手すきはがき作りの様子



# 2020年中国の古紙統計

2020年中国の古紙概況：

中国造紙協会のデータによると、古紙輸入規制と環境規制等による企業の統廃合が再度進み、2020年の中国国内の製紙企業数は前年から200社減の約2,500社であった。

紙・板紙生産量は112,600千トン（前年比104.6%）、紙・板紙消費量は118,270千トン（前年比110.5%）で、コロナ禍であったが経済復調が早く、紙・板紙生産量、消費量ともに前年より増加した。また、一人当たりの紙・板紙消費量は前年より9kg増の84kgであった。

古紙についてみると、古紙輸入量（有姿）は6,893千トン（前年比66.5%）で古紙輸入規制により前年から3,470千トン減少し、2021年は海外からの古紙輸入はゼロとなる。一方で、木材パルプの輸入は対前年比110.3%、古紙パルプの輸入は対前年比270.4%と増加した。古紙消費比率は54.9%（前年-3.4%ポイント）と二年連続で減少し、製紙用繊維原料に占める古紙パルプ消費量は55.2%（前年-1.4%ポイント）まで低下している。なお、古紙以外の多くの原料を輸入しているが生産に追いついておらず、紙・板紙の需要を満たすために紙・板紙輸入（印刷情報用紙、段原紙等）が対前年比184.6%となった。

（単位：千トン）

	2018年		2019年		2020年		前年比
紙・板紙生産量 A	104,350		107,650		112,600		104.6%
紙・板紙消費量 B	104,390		107,040		118,270		110.5%
製紙用繊維原料	2018年	構成比	2019年	構成比	2020年	構成比	前年比
木材パルプ消費量	33,030	35.2%	35,810	37.3%	40,460	39.7%	113.0%
古紙パルプ消費量	54,740	58.3%	54,430	56.6%	56,320	55.2%	103.5%
非木材パルプ消費量	6,100	6.5%	5,850	6.1%	5,220	5.1%	89.2%
製紙用繊維原料計	93,870	100.0%	96,090	100.0%	102,000	100.0%	106.2%

注）中国造紙協会では単位は万トンで発表しているが、古紙再生促進センターでは他の統計に揃えるため、単位は千トンで掲載する。

輸入実績	2018年	2019年	2020年	前年比
紙・板紙輸入量	6,220	6,250	11,540	184.6%
紙製品	180	120	160	133.3%
木材パルプ輸入量	21,663	23,170	25,560	110.3%
古紙パルプ輸入量	303	921	2,490	270.4%
古紙輸入量（有姿）	17,033	10,363	6,893	66.5%

輸出実績	2018年	2019年	2020年	前年比
紙・板紙輸出量	6,180	6,860	5,870	85.6%
紙製品	3,230	3,450	3,240	93.9%
木材パルプ輸出量	100	116	106	91.4%
古紙輸出量（有姿）	1	1	0	12.5%

	2018年	2019年	2020年	前年比
古紙回収量 C	49,640	52,440	54,930	104.7%
古紙消費量（有姿） D	66,670	62,800	61,820	98.4%
古紙消費比率(%)=D/A	63.9%	58.3%	54.9%	
古紙回収率(%)=C/B	47.6%	49.0%	46.4%	

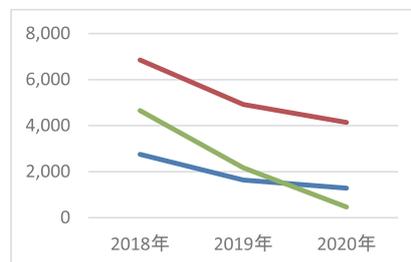
古紙品種別輸入量	2018年		2019年		2020年		前年比
段ボール古紙	12,939	76.0%	7,957	76.8%	5,245	76.1%	65.9%
上質系古紙	700	4.1%	349	3.4%	287	4.2%	82.2%
新聞雑誌	3,379	19.8%	2,057	19.9%	1,361	19.7%	66.2%
その他古紙	14	0.1%	0	0.0%	0	0.0%	-
合計	17,033	100.0%	10,363	100.0%	6,893	100.0%	66.5%

出典：中国造紙協会統計

## 中国の古紙輸入量（2018年～2020年）

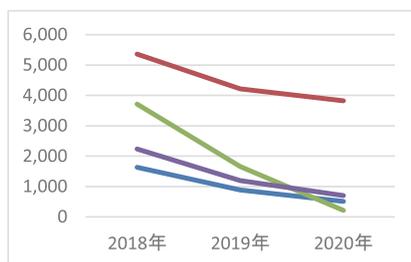
### ●古紙合計

国	項目	2018年	2019年	2020年
日本	量(千トン)	2,753	1,642	1,284
	対前年同期比(%)	109.7	59.6	78.2
北米	量(千トン)	6,851	4,922	4,139
	対前年同期比(%)	52.1	71.8	84.1
EU	量(千トン)	4,653	2,169	464
	対前年同期比(%)	62.0	46.6	21.4
その他	量(千トン)	2,776	1,624	1,007
	対前年同期比(%)	108.4	58.5	62.0
全世界	量(千トン)	17,033	10,356	6,893
	対前年同期比(%)	66.2	60.8	66.6



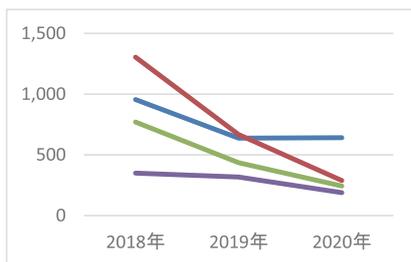
### ●段ボール

国	項目	2018年	2019年	2020年
日本	量(千トン)	1,632	884	509
	対前年同期比(%)	161.4	54.2	57.6
北米	量(千トン)	5,360	4,216	3,822
	対前年同期比(%)	78.6	78.7	90.7
EU	量(千トン)	3,712	1,658	213
	対前年同期比(%)	66.3	44.7	12.9
その他	量(千トン)	2,234	1,192	700
	対前年同期比(%)	136.1	53.4	58.8
全世界	量(千トン)	12,939	7,951	5,245
	対前年同期比(%)	85.9	61.4	66.0



### ●新聞及び機械パルプ系印刷物

国	項目	2018年	2019年	2020年
日本	量(千トン)	955	637	641
	対前年同期比(%)	597.8	66.7	100.5
北米	量(千トン)	1,305	667	289
	対前年同期比(%)	33.7	51.1	43.2
EU	量(千トン)	770	435	243
	対前年同期比(%)	241.5	56.5	56.0
その他	量(千トン)	349	318	188
	対前年同期比(%)	63.6	91.0	59.3
全世界	量(千トン)	3,379	2,057	1,361
	対前年同期比(%)	69.0	60.9	66.2



### ●上質

国	項目	2018年	2019年	2020年
日本	量(千トン)	154	120	134
	対前年同期比(%)	90.3	78.3	111.3
北米	量(千トン)	185	39	28
	対前年同期比(%)	64.1	20.9	72.2
EU	量(千トン)	170	75	8
	対前年同期比(%)	76.1	44.3	10.1
その他	量(千トン)	192	114	118
	対前年同期比(%)	118.2	59.4	103.2
全世界	量(千トン)	700	348	287
	対前年同期比(%)	83.0	49.7	82.4



資料：「Global Trade Atlas」、中国通関統計

注) 国別品種の数値は100kg単位を四捨五入している関係で、合計数値と合わないところがある。

月日	会議名	主要議題
4月8日(木)	九州地区委員会 (Web会議システム併用)	①古紙の需給・市況動向について ②古紙品質トラブル報告 ③令和3年度センターの取り組みについて ④令和3年度地区活動計画、継続事業について ・親と子の紙リサイクル読本発行 ・小学生対象のリサイクルバスツアー ・集団回収感謝状贈呈団体の推薦状況 ・紙リサイクル出前授業の開催 ・全国小中学生“紙リサイクル”コンテスト2021募集 ・Webセミナーの参加要請 ⑤今後の九州地区委員会等の開催予定 ⑥紙リサイクル意見交換会、紙リサイクル研修会の実施協力について ⑦その他
4月13日(火)	中部地区委員会 東海分会 (Web会議システム併用)	①古紙の需給・市況動向について ②総会について ③中部地区委員会委員名簿 ④令和3年度予算について ⑤今後の紙リサイクル出前授業について ⑥令和3年度集団回収感謝状贈呈の運用について ⑦その他 ・今後の中部地区委員会の開催予定
4月20日(火)	近畿地区委員会 (Web会議システム併用)	①古紙の需給・市況動向について ②検収委員会報告 ③その他 ・今後の近畿地区委員会等の開催予定
4月21日(水)	関東地区委員会 (Web会議システム併用)	①古紙需給動向(古紙問屋) ②古紙及び製品需給動向(製紙会社) ③古紙品質トラブル報告 ④令和2年度関東地区古紙開梱組成品質調査結果について(報告) ⑤2021年4月～9月における段ボール、新聞、雑誌の消費計画について ⑥令和3年度事業計画、収支予算について ⑦SDGs(持続可能な開発目標)への取り組みについて ⑧その他 ・ウェブセミナー 4月27日(火)14:00～15:00 講演内容:インドネシア最新経済動向と進出日系企業の動向 講師:日本貿易振興機構(ジェトロ)海外調査部アジア大洋州課 リサーチマネージャー 山城 武伸 氏 ・紙リサイクル出前授業 6月12日(土)板橋区 7月21日(水)朝霞市 ・今後の関東地区委員会等の開催予定
4月22日(木)	静岡地区委員会 (Web会議システム併用)	①古紙の需給・市況動向、品質状況について ・市況動向・品質状況報告 ②広報事業について ・集団回収感謝状贈呈について 推薦団体の審議 ・紙リサイクル出前授業の計画について ・全国小中学生“紙リサイクル”コンテスト2021の実施要領について ・富士山紙フェアの出展内容について ③地区事業について ④その他 ・今後の静岡地区委員会の開催予定
4月28日(水)	4月度常任理事会	①理事会と定時評議員会の招集及びその目的事項について ②任期満了等に伴う理事・監事候補について ③全国小中学生“紙リサイクル”コンテスト2021について ④集団回収実施団体への感謝状贈呈について(静岡地区委員会、九州地区委員会推薦) ⑤令和3年度第1回業務委員会議事次第について ⑥その他 ・報告事項について ・今後のスケジュールについて
	第1回業務委員会 (Web会議システム併用)	①各地区の古紙需給・市況動向について ②2021年4月～9月における段ボール・新聞・雑誌の消費計画について ③集団回収実施団体への感謝状贈呈について(静岡地区委員会、九州地区委員会推薦) ④海外関連トピックス ⑤その他 ・今後の業務委員会等の開催予定
5月11日(火)	監事会	①令和2年度事業の執行状況について ②令和2年度決算の監査について ③その他
5月14日(金)	財務委員会	①令和2年度事業報告(案)について ②令和2年度決算報告(案)について ③その他

月 日	会 議 名	主 要 議 題
5月18日(火)	近畿地区委員会 (Web会議システム併用)	①古紙の需給・市況動向について ②検収委員会報告 ③その他 ・今後の近畿地区委員会等の開催予定
5月19日(水)	関東地区委員会 (Web会議システム併用)	①古紙需給動向(古紙問屋) ②古紙及び製品需給動向(製紙会社) ③古紙品質トラブル報告 ④その他 ・全国小中学生“紙リサイクル”コンテスト2021について 応募期間:6月上旬～12月10日(金)当日消印有効 表彰式:(予定)2022年3月5日(土) ・紙リサイクル出前授業 5月21日(金)朝霞市立第四小学校(オンライン) 6月12日(土)板橋区(板橋区立リサイクルプラザにて) 7月21日(水)朝霞市(西朝霞公民館にて) ・ウェブセミナー 6月21日(月)10:30～11:30 タイトル:(仮)プラスチック類の資源循環利用の現状 講 師:一般社団法人プラスチック循環利用協会 総務広報部 広報学習支援部長 富田 斉 氏 ・今後の関東地区委員会等の開催予定
5月20日(木)	北海道地区委員会 (Web会議システム併用)	①古紙共販集計表 ②古紙需給動向、消費実績、計画について ③北海道商組の古紙仕入・出荷・在庫量調査表 ④古紙消費量、在庫量推移 ⑤情報交換 ⑥その他 ・令和3年度集団回収感謝状贈呈について ・令和3年度リサイクルペーパーフェアについて ・その他
	静岡地区委員会 (Web会議システム併用)	①古紙の需給・市況動向、品質状況について ・市況動向・品質状況報告 ②広報事業について ・紙リサイクル出前授業の計画について ・富士山紙フェアの中止について ・集団回収感謝状贈呈について ③地区事業について ④その他 ・今後の静岡地区委員会の開催予定
5月26日(水)	5月度常任理事会	①通常理事会(5/26)、定時評議員会(6/16)及び臨時理事会(6/16)の上程議案について ②集団回収実施団体への感謝状贈呈について(北海道地区委員会、静岡地区委員会の推薦) ③令和3年度第2回業務委員会議事次第について ④その他 ・今後のスケジュールについて
	通常理事会 (Web会議システム併用)	①令和2年度事業報告について ②令和2年度決算報告について ③定時評議員会の開催について 報告事項 職務執行状況について
	第2回業務委員会 (Web会議システム併用)	①通常理事会の報告について ②各地区の古紙需給・市況動向について(海外関係情報交換) ③集団回収実施団体への感謝状贈呈について(北海道地区委員会、静岡地区委員会の推薦) ④全国小中学生“紙リサイクル”コンテスト2021について ⑤2020年度(令和2年度)古紙品質調査について(報告) ⑥その他 ・webセミナーについて ・今後の業務委員会等の開催予定
6月4日(金)	第1回輸出委員会 (Web会議システム併用)	①古紙需給の現状及び見通しに関する情報交換 ・古紙発生の現状及び見通し ・国内製紙会社の古紙消費の現状及び見通し報告 ・古紙輸出に関するトピックス及び見通し ②古紙の輸出に伴う賛助会費について ③2022年度以降の輸出委員会の構成メンバーについて ④雑誌(雑がみ)の余剰対策について ⑤その他 ・今後の委員会日程について
6月10日(木)	九州地区委員会 (Web会議システム併用)	①古紙の需給・市況動向について ②古紙品質トラブル報告 ③集団回収実施団体への感謝状贈呈式について(郵送に切替) ④令和2年度古紙品質調査について(報告) ⑤令和3年度地区活動計画、継続事業について ・全国小中学生“紙リサイクル”コンテスト2021 6月募集開始 ・小学生対象の紙リサイクルバスツアー(令和3年9月～4年2月) ・小学4,5年生を対象にした紙リサイクル出前授業随時開催 ・親と子の紙リサイクル読本発行(令和3年9～10月発行予定) ⑥紙リサイクル意見交換会、研修会の実施協力について ・紙リサイクル出前授業の開催 ・全国小中学生“紙リサイクル”コンテスト2021 募集 ・Webセミナーの参加要請

月日	会議名	主要議題
6月10日(木)	九州地区委員会 (Web会議システム併用)	⑦今後の九州地区委員会等の開催予定 ⑧紙リサイクル意見交換会、紙リサイクル研修会の実施協力について ⑨その他 ・3月、4月古紙入荷・消費・在庫実績 ・海外市況関連、輸出委員会 ・海外関係情報交換、海外関連トピックス ・海外港湾の状況について ・Webセミナー開催 6月21日(月)10:30
6月16日(水)	定時評議員会 (Web会議システム併用)	①令和2年度決算報告の承認の件 ②理事の選任に関する件 ③監事の選任に関する件 報告事項 ①令和2年度事業報告について ②令和3年度事業計画及び収支予算の報告について
	臨時理事会 (Web会議システム併用)	報告事項 定時評議員会の決議事項等について ①代表理事の選定について ②業務執行理事の選定について ③副理事長の選定について ④常務理事の選定について ⑤常勤役員の報酬について
	第3回業務委員会 (Web会議システム併用)	①定時評議員会の報告について ②臨時理事会の報告について ③各地区の古紙の需給・市況動向について ④来年度(2022年度)以降の輸出委員会運営・賛助会費について ⑤海外古紙及び製品の品質調査 ⑥その他 ・今後の業務委員会等の開催予定
6月17日(木)	中・四国地区委員会 (Web会議システム併用)	①センター運営に関して ②(2022年度以降の)輸出委員会運営・賛助会費について ③古紙の需給・市況動向について ④古紙品質トラブル報告
6月18日(金)	中部地区委員会合同総会 (Web会議システム併用)	①令和2年度決算報告、監査報告 ②任期満了に伴う役員の改選 ③集団回収実施団体への感謝状贈呈について ④出前授業について ⑤地区事業費の令和2年度決算及び令和3年度配分方法について ⑥地区支援費の令和2年度決算及び令和3年度配分方法について ⑦その他「令和4年度の総会開催地について」 ⑧センター運営に関して ⑨(2022年度以降の)輸出委員会運営・賛助会費について
6月21日(月)	近畿地区委員会 (Web会議システム併用)	①センター運営に関して ②(2022年度以降の)輸出委員会運営・賛助会費について ③古紙の需給・市況動向について ④検収委員会報告 ⑤その他 ・今後の近畿地区委員会等の開催予定
6月23日(水)	関東地区委員会 (Web会議システム併用)	①古紙需給動向(古紙問屋) ②古紙及び製品需給動向(製紙会社) ③古紙品質トラブル報告 ④センター運営に関して ⑤(2022年度以降の)輸出委員会運営・賛助会費について ⑥その他 ・紙リサイクル出前授業 7月21日(水)朝霞市(西朝霞公民館にて) 8月3日(火)世田谷区 松原まちづくりセンター 8月19日(木)千葉市立 磯辺小学校 8月26日(木)市川市立 信篤小学校 ・今後の関東地区委員会等の開催予定
6月24日(木)	静岡地区委員会 (Web会議システム併用)	①センター運営に関して ②(2022年度以降の)輸出委員会運営・賛助会費について ③古紙の需給・市況動向について ④古紙品質トラブル報告 ⑤事務局からの連絡事項 ・紙リサイクル出前授業の実施報告及び今後の計画について ・全国小中学生「紙リサイクル」コンテスト2021について ・集団回収実施団体への感謝状の贈呈方法について ・地区事業について ⑥その他 ・岳南排水路点検に伴う工場休転時の古紙受け入れ予定について 対象期間 7月24日(土)～8月2日(月) ・今後の静岡地区委員会等の開催予定
6月25日(金)	第7回家庭紙委員会 (Web会議システム併用)	①古紙入荷・消費・在庫(2021年1月～4月) ②古紙需給の現状及び見直しに関する意見交換 ③古紙の品質に関する情報交換 ④その他 ・家庭紙向け古紙需給の調査検討について ・次回の家庭紙委員会の日程について

## ◇編集後記 .....

本号では、紙リサイクル出前授業実施報告について記事のリニューアルを行いました。出前授業の様子や子どもたちの反応がよりダイレクトに伝わる記事になっています。通常の出前授業だけでなく、オンライン出前授業や各地区で実施した出前授業についてもまとめていますので是非ご覧ください。

また、第13回目の開催となる全国小中学生“紙リサイクル”コンテスト2021の作品募集開始について掲載しました。昨年の応募点数2,899点（応募校：208校）を上回るができるよう応募促進活動に努めて参ります。

皆様のお知り合いの小中学生に本コンテストについてご紹介いただけましたら幸いです。お力添えいただけますよう関係者の皆様をお願い申し上げます。

(武田)

### 地区委員会事務局

地区	郵便番号	所在地	電話番号 FAX番号
北海道	060-0002	札幌市中央区北二条西2丁目 リージェントビル5階	011 (271) 1551 011 (232) 0017
東北	980-6003	仙台市青葉区中央4-6-1 住友生命仙台中央ビル3階 日本紙パルプ商事(株)北日本支社内	022 (225) 3359 022 (261) 4522
関東	104-0042	東京都中央区入船3丁目10番9号 新富町ビル4階	03 (3537) 6822 03 (3537) 6823
静岡	417-0801	富士市大淵2590番1号 静岡県富士工業技術支援センター内	0545 (35) 5270 0545 (35) 5026
中部	450-0002	名古屋市市中村区名駅3丁目25番9号 堀内ビル7階	052 (582) 1836 052 (581) 6943
近畿	541-0052	大阪市中央区安土町1丁目7番13号 トヤマビル7階 日本製紙連合会関西支部内	06 (6262) 6315 06 (6262) 6316
中・四国	799-0492	四国中央市三島紙屋町2番60号 大王製紙(株)内	0896 (23) 9124 0896 (23) 4411
九州	812-0011	福岡市博多区博多駅前4丁目13番27号 グランドハイッ博多314号	092 (292) 5381 092 (292) 5382

## 会報

第47巻 第3号  
2021年7月12日

発行所

公益財団法人 古紙再生促進センター

〒104-0042 東京都中央区入船3丁目10番9号  
(新富町ビル4F)

電話 03 (3537) 6822 (代表)

ホームページ <http://www.prpc.or.jp>

発行人 川上正智

印刷所 日本印刷株式会社

お知らせ

# “紙リサイクル” 全国小中学生 コンテスト2021

募集開始のお知らせ

テーマ

紙リサイクルに関する活動・体験やアイデア

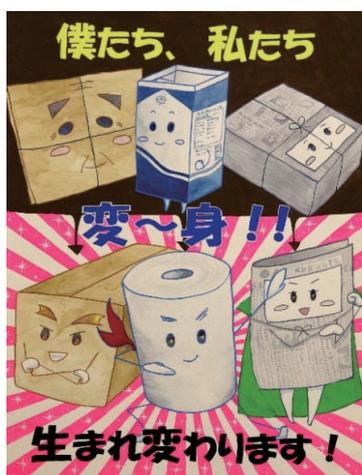
対象

全国の小学生・中学生  
ならどなたでも

締切

2021年12月10日(金)  
※当日消印有効

受賞作品(2020年度)



文部科学大臣賞 ポスター部門



金賞 ポスター-中学生部門

上記は受賞作品の一部です。  
過去の受賞作品はこちら！



## 募集部門

小学生・中学生別に作文部門とポスター部門の計4部門で作品を募集します。

## 作品について

- 作文は原稿用紙400字詰3枚(1,200字)以内です。 ※手書きに限ります。
- ポスターは四つ切(39.5cm×54.5cm)以内、絵具・パステルなど画材は自由です。
- 立体物は審査不可です。(古紙などを使用した貼り絵・切り絵の表現は可能です)
- ポスターは裏面に作品の意図を記入してください。
- 共同制作作品は審査の対象外になります。

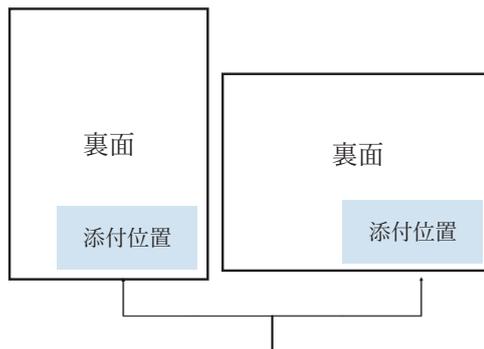
## 応募方法

### 1 応募票を作品の裏面に添付

作品1点ごとに①作品名、②氏名、③学校名・学年などの必要事項を記入した応募票を作品の裏面にのりやホチキスで添付してください。応募票はセンターHPからダウンロードできます。

センターHPはこちら

<https://www.prpc.or.jp>



全国小中学生“紙リサイクル”コンテスト2021 応募票				※必ずこの順番に記入してください。	
作品名 (ふりがな)	学年	年	1 作文 小学生	2 作文 小学生	団体応募
氏名			3 ポスター 小学生	4 ポスター 小学生	個人応募
学校名・ 教習名	担当教員名				

全て記入して、各作品の裏に必ず貼り付けてください。  
※個人応募の場合は、応募票裏面に氏名・住所・電話番号、〒400-0001  
〒400-0001に記入し、同封してください。

### 2 作品を梱包して、発送する

作品を梱包して、下記送付先まで送付してください。なお、作品は返却できませんので、必要な場合はコピーをお手元に残してください。

#### 送付先

『全国小中学生“紙リサイクルコンテスト2021”』事務局 (CISC内)

〒105-0013 東京都港区浜松町1-23-4 浜松町昭栄ビル4F

TEL : 03-5777-1322

FAX: 03-3432-4044

お知り合いの小学生・中学生に本コンテストをご紹介頂ければ幸いです

# “紙リサイクル” 全国小中学生 コンテスト2021

応募者全員に  
参加賞  
紙リサイクルノート  
プレゼント！



文部科学大臣賞 学校特別賞 学校奨励賞 が設けられています！

## テーマ 紙リサイクルに関する活動・体験やアイデア

例えば…

みんなが紙リサイクルに協力してくれるようにするには、こうしたらどうかな。

学校や地域の人と協力して、紙リサイクルの輪を広げよう！

捨てればゴミ、リサイクルすれば立派な紙製品に生まれ変わる！

紙リサイクルを続けるコツを見つけました。

わが家では使い終わった紙を捨てないように、こんな工夫をして集めています。

## 紙リサイクルについて

“紙リサイクル”とは、読み終わった新聞や雑誌、使い終わった段ボール、紙パックを回収し、資源に戻して新たな紙の原料に利用することです。

！ 「リデュース」と「リユース」は当コンテストでは取り上げないため、審査の対象外になります。

**Reduce** リデュース  
なるべくごみを出さないこと  
ごみを少なくする

使い終わったものを資源に戻して利用する。

**Recycle** リサイクル  
再資源化

**Reuse** リユース  
再使用  
捨てずに繰り返し使うこと

締切

2021年 **12月10日(金)** (当日消印有効)

募集対象

全国の小学生・中学生ならどなたでも

募集部門

※4部門で応募します

- ① 作文小学生部門
- ② 作文中学生部門  
(原稿用紙400字詰3枚(1,200字)以内)  
※手書きに限る。
- ③ ポスター小学生部門
- ④ ポスター中学生部門  
(四つ切以内、絵の具・パステルなど画材は自由)  
※裏面にポスターの意図を記入すること。

紙リサイクルについて調べてみよう！  
お家でもやってみてね！



お問い合わせ先

〒105-0013 東京都港区浜松町1-23-4 浜松町昭栄ビル4F  
『全国小中学生“紙リサイクル”コンテスト2021』事務局(CISC内)  
TEL.03(5777)1322 / FAX.03(3432)4044

過去の受賞作品や応募の手引きなど、古紙再生促進センターのホームページで公開中！

紙リサイクルコンテスト

検索



[http://www.prpc.or.jp/activities/public\\_relations/?id=contest#contest](http://www.prpc.or.jp/activities/public_relations/?id=contest#contest)

◀ 紙リサイクル促進大使「カミリィ」ちゃんと「カミリィママ」

【主催】公益財団法人古紙再生促進センター

【後援】文部科学省 全国連合小学校長会 全日本中学校長会 全国市町村教育委員会連合会 全国小中学校環境教育研究会 読売新聞社 全国製紙原料商工組合連合会 日本再生資源事業協同組合連合会 段ボールリサイクル協議会 日本製紙連合会

詳しくは裏面をご覧ください。

リサイクル適性<sup>®</sup>

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。